

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調査

様式1

No. 0502034

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	9 障がい者支援の充実	事業優先度	B	
単位施策	2 ニーズに対応した教育・保育の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	西紋地区療育センター・西紋地域発達支援センター運営事業	見直し年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	5 保健福祉課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	センターの安定運営		#N/A	
事業目標	運営費補助	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容	
計 画 内 容	西紋地区療育センター・西紋地域発達支援センター運営事業	西紋地区療育センター運営負担金 西紋地域発達支援センター運営負担金	西紋地区療育センター運営負担金 西紋地域発達支援センター運営負担金	西紋地区療育センター運営負担金 西紋地域発達支援センター運営負担金	西紋地区療育センター運営負担金 西紋地域発達支援センター運営負担金	西紋地区療育センター運営負担金 西紋地域発達支援センター運営負担金	
	事業費(千円)	1,965	300	300	300	765	
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	1,965	300	300	300	765		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	2,008	566	241	181	432	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	2,008	566	241	181	432	588	
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等) 西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターに対する運営負担金	(実施内容等) 西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターに対する運営負担金	(実施内容等) 西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターに対する運営負担金 (療育センターは負担額なし)	(実施内容等) 西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターに対する運営負担金	(実施内容等) 西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターに対する運営負担金	
	【評価・実績】	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	
	第4期総合計画関連 (継続無し) (非登載事業)	年度目標値	2センター	2センター	運営費補助	運営費補助	運営費補助
	年度達成率	189%	80%	60%	144%	77%	
全体達成率	29%	41%	50%	72%	102%		

事業名	西紋地区療育センター・西紋地域発達支援センター運営事業	評価者	管理職 職氏名	保健福祉課長	山崎佳之
		評価者	作成者 職氏名	社会福祉係長	磯田昭次

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	支援団体への運営費負担								
【抱える課題やニーズは】	障がいやその心配のある子どもの早期発見。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	障がいやその心配のある子どもの早期治療。	① 運営負担額	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>641千円</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>588千円</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>91.7%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	641千円	実績値	588千円	達成度	91.7%
目標年度	平成24年度										
目標値	641千円										
実績値	588千円										
達成度	91.7%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	早期発見と早期治療で、未来の雄武町を担う後継者を育成する。	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何をを行ったか)】	運営費の負担	西紋5市町村において、西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターの運営費を一部負担し、障がいやその心配のある子どもに対して支援を図った。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	障がいやその心配のある子どもを対象に早期発見と早期治療、各種療育相談等を行い、子どもとその家庭を支援する専門機関へ運営費を負担しており、その必要性は高い。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	当該事業を実施したことで、障がいやその心配のある子どもと家族に対し、精神的な余裕や安心を育み、家族からの相談に対しても支障を来さなかった。
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	運営費の負担は、紋別市、滝上町、西興部村、興部町、雄武町の5市町村で、均等割と利用割による負担をしており、障がいやその心配のある子ども等への支援を維持した。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	運営費を5市町村で負担しているため公平である。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A～D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
障がい者やその心配のある子どもと家族にとって両センターの必要性は高く、計画どおり事業を進めることが適当である。		



継続/現状維持		
早期療育と障がい者支援の充実という役割を担い、町民にとっても利用し易い、最低限の福祉基盤として確保すべきものであるため、近隣自治体との関係からも継続実施が適当である。		

※展開方向の区分